（様式第５号の２困）（R7.4）

**母子家庭の母等申立書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 生年月日年　　月　　日 | 現住所　 |
| 母子家庭の母等である理由 | 雇入れ日現在、１～7いずれかの項目に該当する。（　はい　・　いいえ　）１．夫(内縁も含む。以下同じ)と死別し、現在は結婚していないため。２．夫と離婚し、現在は結婚していないため。３．夫の生死が不明であるため。４．夫から遺棄されている（暴力を受ける等）ため。５．夫が海外にあるため、夫の扶養を受けることができないため。６．夫が長期にわたって労働能力を喪失しているため。７．その他※１～７のいずれに該当するか回答する必要はありません。 |
| 扶養する子等の状況 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 続柄 | 生年月日 | 年齢 | 職業 | 同居・別居の区別 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

※雇入れ日現在、扶養している子又は配偶者について記入してください。 |
| 上記のとおり相違ありません。　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　本人氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（親族等の氏名）　　　　　　　　　　　　　　 |

※　続柄を記載した世帯全員の住民票（写し）が１部必要となる場合があります。また、別途確認書類が必要となる場合があります。

※　この申立書は、他の母子家庭の母等であることを証明する書類の提出が困難な場合に限られます。

※　この申立書は、特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース又は成長分野等人材確保・育成コース）の支給に係る審査にのみ使用し、他の用途に使用することはありません。